

## 夏休み直前特大号！！

猛暑にコロナウイルス感染症の急拡大と、皆様どんな夏をお過ごしですか？  
汗かきT1号は、鼻の頭の汗を拭きつつ、元気に学校で仕事をしております。

今回は、夏休み直前に行われました、【卒業生講話】と【避難訓練】、【3年生実物学習会】の豪華3本立てでお送りいたします！！



まず【卒業生講話】です。

長岡中央総合病院に勤務する5人の卒業生から、「コミュニケーション」についてと「在学中の勉強」について話してしてもらいました。



卒業生は、いろいろな経験を積んでとても逞しくなっていました。後輩を見るその目はとても優しく、T1号は感極まってしまいました☺



👂 5人の卒業生の皆さん！



体験を一生懸命に話してくれています。



学生も真剣に聞いていました。



3年生👉  
メモを取りつつ  
真剣です！





1. 3年生の男子学生と卒業生講話に来てくれた男性看護師3名とディスカッション。  
看護の中の男性看護師という永遠のテーマ(??)を卒業生が自分の体験を赤裸々に語ってくれました。

卒業生は全てのプログラムが終了し、病院に戻っていきました。「先生、またいつでも!!」とってくれる卒業生の皆さん、ホントにありがとう!また、病院が渡り廊下で繋がっているので行き来がしやすく、気持ちよく協力いただいた病院関係者の皆様に感謝、感謝の講話でした。  
在学学生も、先輩看護師を少し身近に感じたのでないかなと思います。「実習で来た時は、気軽に声かけてほしい」と言ってくれていましたので、実習もさらにしやすくなると思います!!

卒業生講話の後は【避難訓練】を行いました。



教員の指示で、落ち着いて迅速に避難しています。

転ばないように、急げ~

学内に戻ってから、事務長さんの総評を聞きました。  
「全避難が5分で完了して皆さん素晴らしい行動がとれました」



特別号最後のイベントは、8月2日に3年生を対象に【実物学習会】です。

これは例年行っている学習会で、学生や実習の場面ではなかなか触れることがない医療機器に実際触れながら国家試験の過去問題に取り組もうという目的で行っています。

輸液ポンプとシリンジポンプという機械のアラームが鳴っているという問題に挑戦中です。

学生のうちは、授業で1回触るだけで後は触れる機会はありません。

また、アラームが鳴っているときの対処なんて、学生の時体験しないことです。

しかーし！！国家試験には出題されるので、実際に触って確認してみよう！という学習会なのです。



実習グループごとに1人の教員が入り、サポートを受けながら実践してみます。

これは酸素ボンベ



酸素ボンベは、ボンベそれぞれの名称や特徴、ボンベの残量の計算、使用時間の算出など、いろいろな問題が出されています。



ボールの真ん中で見るんだよね？

指示は0.5ℓだって

とにかく、真剣!!!



ほかにも三方活栓や輸液の計算などの問題に挑戦しました。実際に触って動かしてみると、記憶に残ると思います。わからない人を置いていかない!!を国試対策部ではモットーにしています。全員が理解していけるよう、夏季休暇中は指導方法をブラッシュアップさせますね!!



学校から北東の風景を撮影しました。心が落ち着いていきます。



また、3年ぶりの長岡花火!

夏は楽しいことがいっぱいですね。時間を有効に使って、勉強も頑張ってくださいね。感染対策は十分に、皆様も素敵な夏の思い出を作ってくださいね!